

# 平成25年度9月補正予算の概要

## 予算編成の考え方

保育士の人材確保対策として民間保育所の保育士等の処遇を改善するための補助金や、7月3日に発生した梅雨前線豪雨の災害復旧事業費、今後の集中豪雨等で被害を受ける可能性の高い生活道路の被害防止対策や通学路の安全対策のほか、当初予算編成後の事由により必要となった経費について補正予算を編成しました。

## 補正予算の規模

- ◆一般会計 421,100千円  
(補正後の予算額44,724,400千円 当初予算比1.3%増)
- ◆特別会計 628,414千円  
(補正後の予算額43,891,414千円 当初予算比1.9%増)

# 平成25年度9月補正予算内訳(単位:千円)

区 分	予 算 額			当初予算対比		前年度同期対比	
	補 正 前	補 正 額	補 正 後	当初予算額 増 減 額	伸び率	補正後予算額 増 減 額	伸び率
一 般 会 計	44,303,300	421,100	44,724,400	44,160,000 564,400	1.3%	44,220,400 504,000	1.1%
特 別 会 計	43,263,000	628,414	43,891,414	43,083,000 808,414	1.9%	44,025,258 ▲133,844	▲0.3%
合 計	87,566,300	1,049,514	88,615,814	87,243,000 1,372,814	1.6%	88,245,658 370,156	0.4%

会計名	補正前の額	補正額	補正後の額
一般会計	44,303,300	421,100	44,724,400
国民健康保険事業特別会計	16,336,000	—	16,336,000
競輪事業特別会計	11,930,000	357,547	12,287,547
公共用地先行取得事業特別会計	1,000	—	1,000
公共下水道事業特別会計	2,513,000	171,603	2,684,603
地方卸売市場事業特別会計	56,000	2,155	58,155
介護保険事業特別会計	10,914,000	89,782	11,003,782
後期高齢者医療特別会計	1,513,000	7,327	1,520,327

# 平成25年度9月補正予算一般会計款別内訳(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	補正後の額
1 市税	13,527,907	-	13,527,907
2 地方譲与税	283,000	-	283,000
3 利子割交付金	27,000	-	27,000
4 配当割交付金	14,000	-	14,000
5 株式等譲渡所得割交付金	3,000	-	3,000
6 地方消費税交付金	1,168,000	-	1,168,000
7 ゴルフ場利用税交付金	27,000	-	27,000
8 自動車取得税交付金	51,000	-	51,000
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	10,879	-	10,879
10 地方特例交付金	42,000	-	42,000
11 地方交付税	8,339,000	-	8,339,000
12 交通安全対策特別交付金	29,800	-	29,800
13 分担金及び負担金	493,172	775	493,947
14 使用料及び手数料	943,475	-	943,475
15 国庫支出金	10,221,148	-	10,221,148
16 県支出金	3,357,835	54,194	3,412,029
17 財産収入	253,579	-	253,579
18 寄附金	208	-	208
19 繰入金	1,589,520	-	1,589,520
20 繰越金	200,000	274,431	474,431
21 諸収入	807,077	-	807,077
22 市債	2,914,700	91,700	3,006,400
計	44,303,300	421,100	44,724,400

款	補正前の額	補正額	補正後の額
1 議会費	406,070	-	406,070
2 総務費	4,699,163	137,216	4,836,379
3 民生費	23,238,336	49,656	23,287,992
4 衛生費	2,876,700	420	2,877,120
5 労働費	86,188	3,294	89,482
6 農林水産業費	271,785	4,060	275,845
7 商工費	600,338	-	600,338
8 観光費	1,151,858	53,464	1,205,322
9 土木費	2,673,844	63,890	2,737,734
10 消防費	1,240,407	-	1,240,407
11 教育費	3,739,307	-	3,739,307
12 災害復旧費	1,510	14,100	15,610
13 公債費	3,210,295	-	3,210,295
14 諸支出金	2	-	2
15 予備費	107,497	95,000	202,497
計	44,303,300	421,100	44,724,400

「-」は、今回補正がない科目です。

# 平成25年度9月補正予算 主な事業 (単位:千円)

款	項	目	事業	事業名	予算額	説明	担当課
03	03	01	0855	要保護児童対策に要する経費	1,182	児童虐待未然防止事業	児童家庭課
03	03	02	0295	保育所入所に要する経費	45,638	保育士等処遇改善臨時特例事業	児童家庭課
<b>03 民生費</b>					46,820	※主な事業の款別集計です。	
05	01	02	1080	緊急雇用創出に要する経費	3,294	空き家対策実態調査に係る経費	建築指導課
<b>05 労働費</b>					3,294	※主な事業の款別集計です。	
08	03	02	1159	不老泉建設に要する経費	53,464	市営温泉「不老泉」の建替え工事費	温泉課
<b>08 観光費</b>					53,464	※主な事業の款別集計です。	
09	02	02	0457	道路維持に要する経費	62,000	道路舗装改修、側溝改修費等	道路河川課
<b>09 土木費</b>					62,000	※主な事業の款別集計です。	
12	02	02	0699	災害復旧に要する経費	5,600	農地の災害復旧費	農林水産課
12	02	04	0809	災害復旧に要する経費	8,500	道路等公共土木施設の災害復旧費	道路河川課
<b>12 災害復旧費</b>					14,100	※主な事業の款別集計です。	

(款)03(項)03(目)01(事業)0855

要保護児童対策に要する経費 補正額1,182千円

担当課:児童家庭課

## 事業の目的・概要

児童虐待発生抑制につながる有効な手段の一つとして位置づけられているノーバディズパーフェクト（NP）プログラムを実施するために、認定団体に委託しファシリテーター（プログラム進行役）を養成する講座を実施します。

## 事業費の内容

NPとは、就学前の子どもを持つ親を対象に、参加者がそれぞれに抱えている悩みや関心のあることをグループで話し合いながら、安心できる場を提供し、自分にあった子育ての仕方を学ぶプログラム。

NPプログラムを実施する際には、認定資格のあるNPファシリテーターが実施し、1回約2時間のセッションを、原則週1回、連続して6回以上開催するため、NPファシリテーターの資格を所有する職員を養成します。

## 今後の展開

平成26年度以降、現在子育て支援センターわらべで行っている、ノーバディズパーフェクトプログラムをどれみ・わらべ・べるねの3か所に拡大し、プログラム実行回数も増やす予定。その際、ファシリテーター2名体制で1講座（6回）を担当し、託児環境を整備した上で実施します。

(款)03(項)03目)02(事業)0295

保育所入所に要する経費 補正額45,638千円

担当課:児童家庭課

## 事業の目的・概要

待機児童の早期解消のため、保育士の人材確保対策を推進する一環として、保育士の処遇改善に取り組む保育所へ補助金を交付することにより、保育士の確保を促進します。

## 対象職員

- ・ 私立保育所（市内23園）に勤務する職員（非常勤職員を含む）。ただし、経営に携わる法人の役員は対象外。
- ・ 実際に賃金改善を実施する職員の範囲や賃金改善（基本給、手当、賞与又は一時金等）の具体的な内容については、各保育所の実情に応じて、各保育所が決定する。

## 実施方法等

交付見込額は、下記①基本事業及び②その他事業の合算額

- ①基本事業 民間施設給与等改善費加算率の適用の基礎となる職員一人当たりの平均勤続年数に応じ、各年齢別（乳児、1・2歳児、3歳児、4歳以上児）事業単価から、A及びBの式により算定した額の合計額
- A：各年齢別事業単価 × 4月初日の各年齢別児童数 × 6月分  
B：各年齢別事業単価 × 10月初日の各年齢別児童数 × 6月分
- ②その他事業（本事業を円滑に遂行するために必要な職員手当等、旅費、需用費、委託料等）  
保育所1ヶ所につき 150千円（10,000千円上限）

## 特定財源

保育士等処遇改善臨時特例事業補助金(県支出金) 45,638千円(補助率 100%)

## 総合計画の計画体系5-2-3【産業・就労】 雇用の安定と創出

(款)05(項)01(目)02(事業)1080

緊急雇用創出に要する経費 補正額3,294千円

担当課:建築指導課

### 事業の目的・概要

空き家対策実施のため、市内に存在する空き家の実態調査を緊急雇用創出事業を活用して行うものです。

### 経費の内訳

○ 空き家対策実態調査委託料 3,294千円

6~7月 自治会にアンケート調査  
10~2月 空き家実態調査

### スケジュール

[アンケート調査結果(概数)]  
空き家 1,392  
(うち老朽化家屋 210)

## 総合計画の計画体系5-1-1【観光・交流】 温泉の保護と活用

(款)08(項)03(目)02(事業)1159

不老泉建設に要する経費 補正額 53,464千円

担当課:温泉課

### 事業の目的・概要

安全安心な施設を、市民に提供するため、築後56年を経過し、現状では耐震基準を満たさない不老泉を建替えます。

### 事業費の内容

○不老泉建設工事費 53,464千円

建築工事、電気設備工事、機械設備工事、給湯設備工事、泉源代替掘削工事

○債務負担行為 期間:H25~H26 限度額 150,103千円(平成26年度)

### 特定財源

一般単独事業債 40,000千円(充当率 75%)

	平成25年度	平成26年度	合計
建設工事費	53,464	150,103	203,567
地方債	40,000	112,500	152,500
一般財源	13,464	37,603	51,067

(款)09(項)02(目)02(事業)0457

道路維持に要する経費 補正額 62,000千円

担当課:道路河川課

## 事業の目的・概要

近年多発している集中豪雨や台風により被害を受けた箇所や今後受ける可能性が高い箇所の災害対策を行います。また、舗装の老朽箇所を早期改善することにより通学路及び生活道路の安全対策を行います。さらに、橋梁塗装を行うことで長寿命化を図ります。

## 事業の内容

工事内容	合計	工事請負費	測量設計等委託料
側溝新設工事等 5箇所 (被害軽減と予防対策)	20,000千円	19,600千円	400千円
舗装改修工事等 8箇所 (交通安全対策)	37,500千円	36,200千円	1,300千円
祇園歩道橋橋梁塗装工事(長寿命化)	4,500千円	4,000千円	500千円
合 計	62,000千円	59,800千円	2,200千円

## 総合計画の計画体系5-2-2【産業・就労】 農林水産業の活性化

(款)12(項)02(目)02(事業)0699

災害復旧に要する経費 補正額5,600千円

担当課:農林水産課

### 事業の目的・概要

平成25年7月3~4日の梅雨前線により被災した市内の農地を復旧します。

### 事業の内容

- ①測量設計等委託料 600千円
- ②農地農業用施設災害復旧工事費 5,000千円(農地 2件)

### 県補助金等特定財源

- 農林水産業施設災害復旧費補助金 2,500千円(補助率 農地50%)
- 農地農業用施設災害復旧費分担金 775千円(補助事業 農地15%)

## 総合計画の計画体系6-1-1【安全】 防災・防犯体制の充実

(款)12(項)02(目)04(事業)0809

災害復旧に要する経費 補正額8,500千円

担当課:道路河川課

### 事業の目的・概要

本年7月3日をはじめとした梅雨前線に伴う集中豪雨により発生した土砂崩れ等の被害箇所の復旧を行います。

### 経費の内訳

- |              |    |       |         |     |         |
|--------------|----|-------|---------|-----|---------|
| ①土砂除去等復旧業務委託 | 4件 | 400千円 | ②災害復旧工事 | 10件 | 7,300千円 |
| ③測量設計委託      | 3件 | 800千円 |         |     |         |

# 特別会計

競輪事業特別会計 357,547千円

担当課:競輪事業課

(歳入) 繰越金 357,547千円

(歳出) 予備費 357,547千円

公共下水道事業特別会計 171,603千円

担当課:下水道課

(歳入) 繰越金 171,603千円

(歳出) 予備費 171,603千円

地方卸売市場事業特別会計 2,155千円

担当課:商工課

(歳入) 繰越金 2,155千円

(歳出) 予備費 2,155千円

介護保険事業特別会計 89,782千円

担当課:高齢者福祉課

(歳入) 繰越金 71,785千円、介護給付費負担金(過年度分国庫) 17,997千円

(歳出) 基金積立金 79,048千円、精算返還金 10,734千円

後期高齢者医療特別会計 7,327千円

担当課:保険年金課

(歳入) 繰越金 7,327千円

(歳出) 保険料等負担金(過年度分) 7,327千円